

2022年4月号 おおきくなあれ



岐阜市芥見大般若1丁目84番地 河村病院 病児保育園クララ
HPアドレス <http://www.kawamura-medical.or.jp>

No. 265

新年度がスタートしました。暖かな日差しが草木に降り注ぎ、春そのものが微笑んでいるようです。初めての入園を迎えたお子さんや、4月から久しぶりの職場復帰というお母さん方は、新しい環境のもと、胸ドキドキワクワクの春でしょうね…今年度も、子どもたちの病状や気持ちに十分配慮し、心も体もゆっくり休めるような保育を心掛け、病気の時であっても「楽しかった!」と子どもたちに思ってもらえるよう努力していきたいと思えます。お仕事に、育児に、日々奮闘中のお父さん・お母さん! スタッフ一同今年度も皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします!!

♡お子さんの心のケアを♡

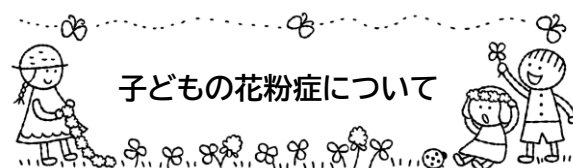
4月は入園や入学、進級などで生活環境が変化する時期。こうした変化から少なからずストレスを感じ、心が不安定になるお子さんもみえます。

子どもたちが以下のサインをみせたらストレスを抱えているかもしれません。

- ・些細なことでぐずりやすい
- ・感情の変化が激しい
- ・友達と関わろうとしない
- ・腹痛や体調不良を訴える
- ・元気がない
- ・食欲不振



保護者の方はお子さんのそういったサインを見つけたら、話をゆっくり聞いてあげる時間を作ったり、お子さんの良い所や出来るようになった所をたくさん褒めたり、スキンシップを多く取ったりしてあげてください。そうすることで安心し、自信が持てるようになります。

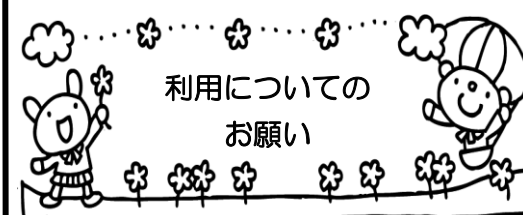
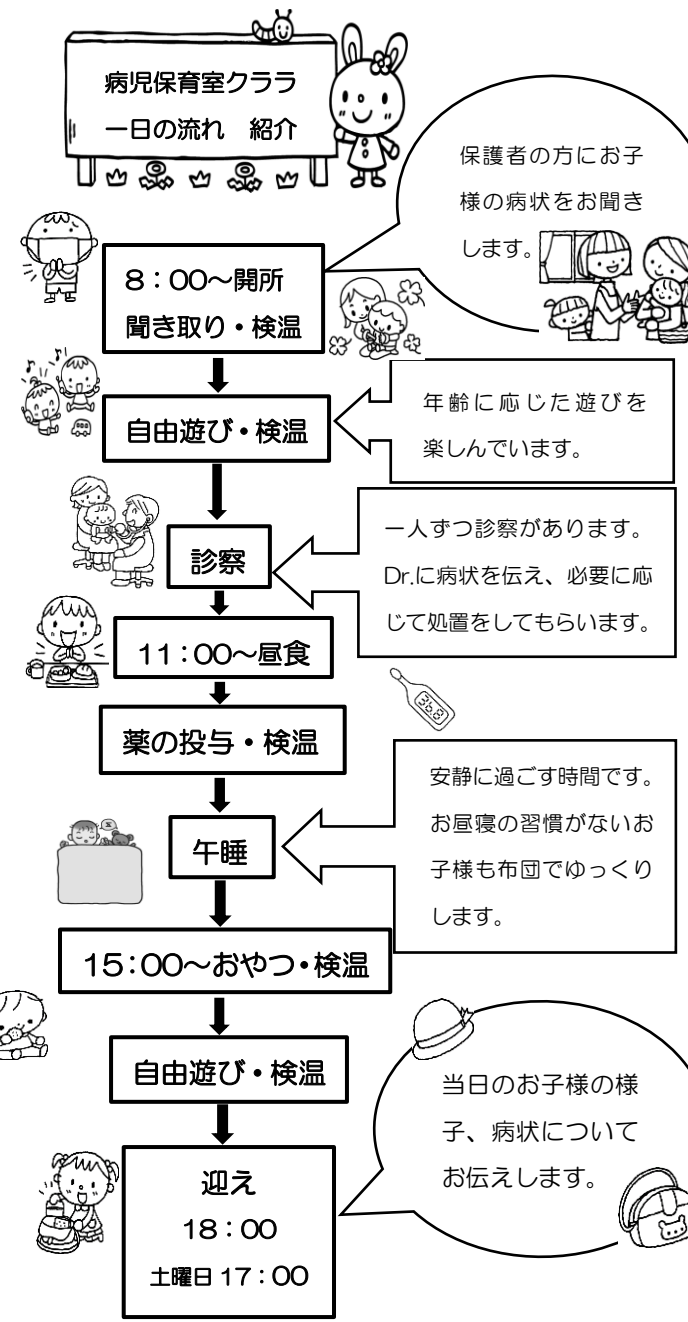


子どもの花粉症について

子どもだから花粉症にならないというわけではなく、年齢を問わず発症する可能性があり、特に2月~4月の花粉症時期に鼻症状が悪化したり、くしゃみを連発したり、目をかいたりする場合、花粉症を疑う必要があります。子どもの花粉症は放置しておく、中耳炎や副鼻腔炎・喘息などをまねいて悪化してしまうことがあります。

子どもの鼻腔は小さく、鼻水でつまりやすいです。頻繁に鼻をすすっていたり、口をポカンと開けていたりしていないかチェックしてくださいね。子どもの鼻水は若干粘っこいこともあります。

最後に…小さい時から、衛生的にも感染症対策的にも危険がない環境で子どもを積極的に外遊びさせることが将来の花粉症予防につながる可能性もあります。また、花粉症対策になる食品として大豆製品、肉や魚、卵をバランス良く食べさせてあげましょう。



利用についてのお願い

◎【R4年度の登録用紙】を用意しております。お気軽にお立ち寄りください。※河村病院ホームページからも登録用紙をダウンロードできますので、事前に記入して、利用時に持参して頂いても結構です。

◎かかりつけ医の薬を飲んでいる場合必ず、薬剤情報提供書(お薬手帳)と薬をお持ちください。昼の薬がなく、朝・夜に服用している場合でも、薬剤情報提供書(お薬手帳)を必ずお持ちください。坐薬、頓服お持ちでしたら、熱の有無に関わらず、毎回お持ちくださいますようお願いいたします。

◎利用する際、保険証、福祉医療費受給者証を忘れずお持ちください。又、**すべての持ち物には必ず、名前を記入してください。**

◎持ち物◎

- ・バスタオル(昼寝用)
- ・フェイスタオル(2枚程度)
- ・着替え
- ・ビニール袋
- ・コップ



◎年齢に応じたの持ち物◎

- ・おむつ 10枚程度+おしりふき
- ・スタイ(2~3枚程度)
- ・食事用エプロン
- ・ストローマグ
- ・哺乳瓶+ミルク
- ・離乳食

